桑原地区タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：桑原地区のまちづくりについて』　平成28年4月20日（水）19：00～

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ☆ | 意　見　の　内　容 | 対応可能性と対応時期 | 対応策または不可能な理由等 | 担当課 |
| 1 | 　淡路ヶ峠の展望台の老朽化が心配されている。「地域の宝みがきサポート事業補助金」は、1公民館区域で3回まで利用できるということだが、まとめて使うことはできないか。　また、展望台の全体の安全性を、行政側で見てもらうことはできないか。 | ■可　能■対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 「地域の宝みがきサポート事業補助金」は、公民館などからの要望を受け、平成２８年度から、これまで１回限りの補助としていたものを３回までに拡充しました。ただし、同一年度内は上限を３０万円とした１回限りの交付となっています。この事業では、既に設置されている展望台の修繕や維持管理に要する費用は対象となりませんが、展望台までの道路や駐車場の整備、また、ベンチやテーブルの設置は対象となりますので、坂の上の雲まちづくりチームまでぜひお問い合わせください。また、タウンミーティング後の４月２６日に、地元関係者に参加いただき、公共建築課、公園緑地課等で安全点検を実施しました。一部部材（床板・床受）については、腐食が確認されたため、今後交換が必要になります。主部材については、おおむね健全で、展望台自体の安全性には問題がなく、使用できることを確認し、地元関係者にご理解いただきました。 | 坂の上の雲まちづくりチーム井上　純089-948-6996公園緑地課村上　博089-948-6497公共建築課飯田　達也089-948-6485 |
| 2 | 　若者が自分の住むまちに誇りを持っていれば、まちづくりに参加してくれると思うので、桑原地区にある東野お茶屋跡を活用してほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 子どものうちから、桑原地区の歴史や文化に触れる機会を設けることで、自分の住むまちへの誇りやまちづくりへの参画意識が高まることが期待されます。桑原地区では、積極的に淡路ヶ峠の整備・保存など、地域の宝を磨く取り組みが行われています。この東野お茶屋跡も、地域の歴史や文化を知り、地域に愛着を持つためのひとつの財産であると思います。東野お茶屋跡は、愛媛県の史跡に指定されているため、活用する際は愛媛県への相談が必要になります。地域の皆さんが希望する活用方法がまとまりましたら、皆さんのご意見を愛媛県にお伝えさせていただきます。 | 市民参画まちづくり課網矢　宏明089-948-6963文化財課岸見　泰宏089-948-6891 |
| 3 | 市政広報番組などで、地域の若い人たちの活動を取り上げてほしい。 | ■可　能□対応済■今年度中□次年度以降□検討中□不可能□その他 | 市政広報番組「大好き！まつやま～しあわせことば塾～」で、桑原地区まちづくり協議会の活動内容を、若者の取り組みを中心に、平成２８年６月に放送する予定です。また、小説『坂の上の雲』ゆかりの地や地域資源を活用したまちづくり活動などを紹介する広報ラジオ「まつやまフィールドミュージアムだより」では、平成２６年６月分の放送で、淡路ヶ峠の展望台などの整備や保存に取り組んでいる方たちの活動を紹介させていただきました。今後、若い人たちの活動について、紹介したい具体的な内容が決まりましたら、坂の上の雲まちづくりチームまでぜひご相談ください。 | ｼﾃｨﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ推進課佐伯　保範089-948-6877坂の上の雲まちづくりチーム井上　純089-948-6996 |
| 4 | まちづくり協議会学生部や青壮年がまちづくりを頑張っているので、その活動を支援してほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 桑原地区では、学生部や青壮年有志の会が発足し、今後は地域活動への参画が期待されます。平成２８年度に、小学生から大学生までの若者が企画するまちづくり活動に対し、上限１５万円の補助金を助成する「まちづくり提案制度」を創設しましたのでご活用ください。活動全般に対する財政的な支援については、まちづくり協議会の判断でまちづくり交付金を活用できます。　その他、まちづくりの専門家を派遣し、活動への助言等を行うコミュニティ・アドバイザー制度もありますのでご利用ください。また、松山市青少年育成市民会議では、松山市の子どもや青少年の健全育成を主たる目的としている非営利団体の新規事業等に対し、上限１０万円の補助金を助成する制度「坊っちゃん夢金庫」を設けていますのでご活用ください。松山市青少年育成市民会議ＨＰ　<http://mbyc.jp/> | 市民参画まちづくり課網矢　宏明089-948-6963教育支援ｾﾝﾀｰ事務所小川　泰人089-943-3205 |
| 5 | 若い人たちに、なかなか地域活動に参加してもらえない。若い人たちを取り込んだり、活動を引き継いでいけるように考えてほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 若い世代の地域活動への参加を促すには、まず、地域活動への関心を高めるための取り組みが必要です。　桑原地区では、子どもたちと一緒に地域の宝である淡路ヶ峠を整備したり、毎年、大学に出向いてまちづくり協議会の活動を紹介したりするなどの取り組みが、徐々に若い世代に広がっています。松山市では、愛媛大学と共同で、人材育成のための「地域づくり支援セミナー」を実施し、幅広い人材を育てながら地域活動に参加するきっかけづくりに努めています。なお、近年では、社会貢献活動として、地元企業が地域の活動に参画する事例も増えており、働く世代の活躍も期待されています。 | 市民参画まちづくり課網矢　宏明089-948-6963 |
| 6 | 地域でのイベントの具体的な情報が早めにわかれば、学生が地域行事に参加しやすいと思う。 | ■可　能■対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 桑原地区まちづくり協議会では、月１回行われる役員会に大学の関係者や学生さんの代表者が同席していますので、そこで必要な情報をご提供できますし、数カ月前から準備されている事業であれば、まちづくり協議会が発行する広報紙に掲載し、情報共有することもできます。　また、フェイスブックなどのＳＮＳを活用して、学生さんに地域行事をすばやく周知しているまちづくり協議会もありますので、詳細については、市民参画まちづくり課にお問い合わせください。公民館の年間の行事予定については、まちづくり協議会へ早めにお伝えするなど、学生の皆さんが参加しやすい環境づくりに努めていきます。なお、各公民館の主な年間行事と月間行事は「松山市公民館連絡協議会」のホームページに掲載していますのでご覧ください。 | 市民参画まちづくり課網矢　宏明089-948-6963地域学習振興課大内　平臣089-948-6918 |
| 7 | もっと地域活動に参加してもらえるよう、市役所や教育などで啓発してほしい。 | ■可　能■対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 地域活動への関心を高めるため、昨年度からまちづくり協議会の事例発表等を行う「地域力パワーアップ大会」を実施しており、今年度は松山大学で開催予定です。また、フェイスブック、情報誌などでも情報発信しているほか、市政広報テレビ（６月）やラジオでの放送を予定しています。今後も様々な啓発活動を通じて、市民全体のまちづくりへの関心や意識を高めていきたいと考えています。また、取り組みの情報発信に向けて、各まちづくり協議会が報道機関への案内を積極的に行えるよう周知していきます。松山市の各公民館では、啓発部会、体育部会や青少年教育部会などの様々な部会があり、公民館や分館を通じて役員を募集しています。また、大きな行事ごとにチラシを配布し、ボランティアを募集していることもありますので、ご参加いただきたいと思います。 | 市民参画まちづくり課網矢　宏明089-948-6963地域学習振興課大内　平臣089-948-6918 |
| 8 | 学生の興味がありそうなことをやっていけば、まちづくりが広まっていくのではないか。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降□検討中□不可能■その他 | 桑原地区まちづくり協議会は、これまで地域住民と学生が協働して実施した取組実績がありますが、学生に興味を持ってもらうため、学生自身の企画を実施することでまちづくりを広げていくことも可能ではないかと思います。松山市では、そのような取り組みを行っているまちづくり協議会に交付する「まちづくり交付金」や、小学生から大学生までの若者が企画するまちづくり活動を応援する「まちづくり提案制度」を創設していますのでぜひご活用ください。また、松山市と各大学との連携協定を通じて、地域と学生をつなぐ体制を築けるよう働きかけていきたいと考えています。 | 市民参画まちづくり課網矢　宏明089-948-6963 |
| 9 | 　桑原公民館の畑寺分館は、築30年ぐらい経過しているので整備してほしい。 | □可　能□対応済□今年度中□次年度以降■検討中□不可能□その他 | 現在、耐震化が必要な公民館本館について順次工事を進めており、平成２９年度までに完成する予定です。分館の耐震化については、地元負担も必要になりますので、本館の工事完了後に、検討していきたいと考えています。 | 学習施設課郷田　友和089-948-6873 |